

SUGGEST

by hamamoto

みてねっと!

mite net! Vol.42

2015 SUMMER



50th Anniversary

HAMAMOTO

これまで、これからも。

兵庫県 自転車保険加入 条例で義務化加入



兵庫県は4月1日より自転車の利用者に対して保険の加入を義務付ける条例案を施行しました。保険加入への周知期間を設けるため、実際に義務化されるのは10月1日からとなります。全国の自治体として初の試みとあって、注目を集めています。

同県議会では、今年3月18日に自転車利用者および未成年者の保護者や事業者に対し、自転車事故で歩行者などを死傷させた場合に備える損害賠償保険（自転車保険など）への加入義務化を盛り込んだ「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が成立しました。

この条例の施行により、自転車利用者は「自転車事故により生じた他人の生命または身体の損害を補償する」保険への加入が義務化されるとともに、自転車販売業者は、自転車を販売したり貸出ししたりするときに、利用者に保険加入の有無の確認が義務付けられます。ただし、罰則は設けられていません。

現在、日本における自転車の保有台数は約7150万台と言われています。2008年が約6900万台だったことを考えると、この5年間で保有台数は増えており、自転車ブームは今なお継続しているようです。その一方、自転車が関係する交通事故は年間13万件以上も発生し自転車側が加害者となる事故は、なんと2万件以上にのぼります。そこでぜひ考えていただきたいのが、自転車事故で加害者になってしまった場合の損害賠償に対する備えです。実は、自転車事故で高額な損害賠償を命じられる事例が増えてきており、2013年7月には神戸地裁で衝撃的な裁判が出ました。

当時小学校5年生だった少年が乗った自転車と歩行者との衝突事故で加害者側の少年の母親に対して、9500万円という高額賠償を命じる判決が出ました。また、賠償金を支払えず自己破産を申請するケースもあるようです。自転車事故における損害賠償に備える方法を以下に紹介します。

自治体主導で新設「ひょうごのけんみん自転車保険」

「ひょうごのけんみん自転車保険」は、兵庫県交通安全協会が新たに発足させる自転車会員制度の会員が加入できるものです。自転車会員制度は兵庫県からの依頼を受けて新設されるもので、保険制度は増加が指摘される自転車事故での高額賠償事例における、被害者救済及び加害者の経済的負担の軽減を目的としています。兵庫県主導で開発された自転車保険で、保険料1,000円／年～3,000円／年で加入することが可能です。詳細については兵庫県のホームページをご覧ください。

示談交渉サービスが便利な自動車保険の「個人賠償責任保険」特約

すでに自動車保険や火災保険に加入している場合は、「個人賠償責任保険」を特約として付帯するのも賢い方法です。自動車保険と火災保険のどちらかに付帯すべきか迷った場合は、個人賠償保険や対物賠償保険の示談交渉サービスが利用できる自動車保険の特約を選ぶといいでしょう。注意が必要なのは、個人賠償責任保険（特約）は相手側の損害のみを補償するものだということ。自転車に乗っていて他人とぶつかりケガをさせた場合、相手側のケガなどは補償されますが、自分のケガなどは補償されません。自分のケガなどの補償には傷害保険や医療保険などで備えておくことが大切です。

最低限の補償なら自転車関連団体の「自動付帯保険」も人気

日本交通管理技術協会の「TSマーク付帯保険」をご案内します。日本交通管理技術協会では、自転車が道路交通法に定める軽車両であることから、法令に定めた安全な自転車であることが確認されたときに、それを証明する「TSマーク」シールを付与しています。このシールは、自転車安全整備士がいる自転車販売店で自転車を整備・点検してもらえば申請・取得（有料）でき、自転車に張り付けることで、保険に自動的に加入できるのです。TSマーク付帯保険は、自分がケガをした場合などに補償してくれる傷害補償と相手側のケガなどを補償する賠償責任補償の両方がセットになっています。シールには、「青色」と「赤色」の2種類があり、補償額が異なるので注意が必要です。

自転車は手軽で利用しやすい乗り物ですが道路交通法では「軽車両」の扱いになります。一歩運転を誤ると高額な賠償を求められますのでご加入されていない方はいち早くご検討をお勧めします。詳しくは弊社社員までお問い合わせください。

生保トピック

がんの再発と転移



がんは「初発・再発・転移」という3つに分類することができます。患者さんや家族としては、最初にがんが見つかった時よりも、がんの再発が見つかった時の方が精神的なショックは大きいと言われています。

「再発」とは、手術で取り切れていたがん細胞が再び現れたり、抗がん剤治療や放射線治療で縮小したがん細胞が再び大きくなったり、別の場所に同じがん細胞が出現することを言います。治療した場所の近くだけでなく、別の場所で「転移」として見つかることも含めて「再発」と言います。「転移」とは、がん細胞が最初に発生した場所から、血管やリンパ管に入り込み、血液やリンパ液の流れに乗って別の臓器や器管へ移動し、そこで増えることを言います。

●がんの再発率

がんに罹った人の何%ぐらいの人が再発しているかは、がんができる臓器やステージによって全く変わってきます。一概に再発率は何%と言うことはできません。一例として大腸がんの再発率を紹介します。手術で見える範囲のがんは全て取り除いた患者さんを対象としたものです。

大腸がんのステージ別再発率(大腸がん治療ガイドラインより)

ステージ*	3年まで	5年まで	5年以降	全再発率
1	2.6%	3.6%	0.15%	3.7%
2	10.3%	12.4%	0.94%	13.3%
3	26.8%	30.1%	0.67%	30.8%

*ステージ1:がんが大腸壁にとどまるもの

*ステージ2:がんが大腸壁を超えていたりが隣接臓器におよんでいないもの

*ステージ3:リンパ節転移のあるもの

●がんが治るとは一完治・治癒・寛解(かんかい)

一般的に病状が落ち着いており、様々な検査でがんが確認できず、正常細胞に悪影響を与えない状態であるが、再発の可能性がある期間(治療後5年間と言われています)のことを「寛解」と表現します。寛解状態が5年間続ければ、一応がんは「完治・治癒」したと考えられます。

がん保険には「再発・転移」の一時金に対応できる商品も増えてきております。ご加入されているがん保険はいかがですか?

損保トピック

自賠責保険(自動車損害賠償責任保険)ご存知ですか?



●「自賠責保険」は強制保険

「自動車損害賠償保障法」によって加入が義務付けられている保険です。また、違反者には厳しい罰則も設けられており、「1年以下の懲役または50万円以下の罰金」「免許停止処分(違反点数6点)」という処分が下されます。特に車検のない自動二輪や原動機付自転車などは未加入や有効期限切れに注意して下さい。

●「自賠責保険」が適用される損害の範囲と支払限度額

交通事故の被害者に対する最低限の救済を主な目的とする保険です。そのため、補償範囲は限定的で、事故の相手方の身体に関する損害しか補償の対象となりません。つまり、相手方の物や自分の身体・物が損害を負ったとしても、全く補償されません。

損害の範囲	支払限度額(被害者1名あたり)
傷害による損害	120万円
介護を要する後遺障害による損害	常時介護4000万円(第1級) 隨時介護3000万円(第2級)
その他の後遺障害による損害	75万円(第14級)~3000万円(第1級)
死亡による損害	3000万円

●「自賠責保険(強制保険)」と「自動車保険(任意保険)」

「自賠責保険」は、上記の通り被害者の身体に関する損害の最低限の補償です。重大な人身事故の場合、相手方への賠償金が「自賠責保険」の支払限度額をオーバーしてしまうことが多いのが現実です。また、相手方の車や建物等の損害に対する賠償および自分自身の身体に関する損害や自車両の損害は対象外です。「自動車保険」とは、そのような「自賠責保険」ではカバーできない損害を補償する保険です。また「自動車保険」には「一括払い」という制度があり、「自賠責保険」の分も含めて、損害賠償額全額を自動車保険会社に対して請求できます。それにより被害者や加害者は個別に請求しなくて済むという利便性があります。

「自賠責保険」も是非、弊社にてご契約お願いします。ご来店にて、ご契約いただいたお客様にはBOXティッシュ(5箱)プレゼント中です。なお、ご契約に際しては、詳細を「自賠責保険のしおり」でご確認下さい。ご不明な点等がありましたら代理店までお問い合わせ下さい。(15-T01722)

*取扱代理店—浜本保険(株)

*引受保険会社—損害保険ジャパン日本興亜(株)・東京海上日動火災保険(株)・三井住友海上火災保険(株)・あいおいニッセイ同和損害保険(株)



見直してください あなたの暮らしの保障
浜本保険株式会社

■本社 社/ 兵庫県加西市北条町横尾313-1 A-NOVA SANWA BLDG 1F
TEL.0790(42) 1223㈹ FAX.0790(43) 1205
■高砂営業部 兵庫県高砂市東井町御詠2丁目1番1号
TEL.079(442) 3515㈹ FAX.079(442) 3054
■イオン加古川店 兵庫県加古川市平岡町新在家615-1
TEL.079(425) 6500㈹ ㈹ 0120(920) 903



■本社/北条営業部



■高砂営業部



■アラックサービスショップ